

長い間、地元の人によって山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までのこのような所にはたくさんの生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったのですが、それでもいまでは珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、「あつぎこどもの森公園」において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- ・ 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である「あつぎこどもの森公園」の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- ・ 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- ・ 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

水辺の生き物

2021年8月14日(土)

9:30 ~ 12:00



オオシオカラトンボ 2021年8月7日

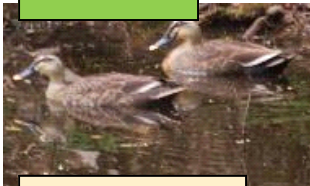
吉田文雄

主催 あつぎこどもの森クラブ

水辺の生き物

一生あるいは幼生・幼虫の時水底・水中・水面
 ・水際で生活する動物、水生・湿生植物

鳥類(水鳥)



溜池のカルガモ

爬虫類



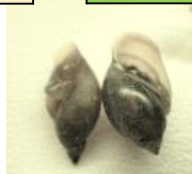
ヨシ原のイシガメ

魚類



ホトケドジョウ

貝類



ヒメモノアラガイ・サカマキガイ

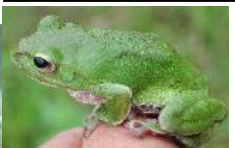
両生類



湿地のアカハライモリ

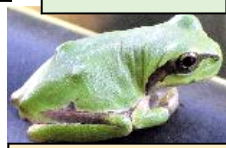
有尾目

無尾目(カエル目)



シュレーゲルアオガエル

アオガエル科



ニホンアマガエル

アカガエル科



ヤマアカガエ



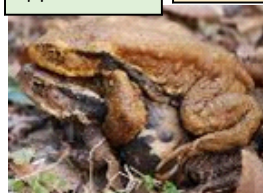
ツチガエル



トウキョウダルマガエル

カワニナ

ヒキガエル科



アズマヒキガエル



ウシガエル



モリアオガエル

クモ型類

ダニ目



ミズダニの仲間

クモ類

クモ目



スジプトハシリグモ

甲殻類



サワガニ

十脚目



アメリカザリガニ

要注意外来生物

ワラジムシ目



ミズムシ

ヨコエビ目



コエビの仲間

カイミジンコ目



カイミジンコの仲間

ウズムシ類	三岐腸目	ヒル類	吻無蛭目	ハリガネムシ類	貧毛類
ナミウズムシ		ウマビル		ハリガネムシの仲間	イトミミズの仲間
昆虫類	コウチュウ目			トンボ目	
コガムシ	ゲンジボタル			オニヤンマ	モノサシトンボ
カメムシ目	ハエ目			カゲロウ目	
マツモムシ	ユスリカの仲間			ガガンボ科の仲間	コカゲロウ科の仲間
コオイムシ				アミメカゲロウ目	
カワゲラ目					
				オナシカワゲラ属の仲間	コバントビケラ
オナシカワゲラ属の仲間				ヤマトクロスジヘビトンボ	ネグロセンブリ
維管束植物	ヒルムシロ科				
イトモ	トチカガミ科	オモダカ科	イネ目		
	コガマ	ウリカワ	ヨシ		

最近のこどもの森公園

2021年8月7日 吉田文雄



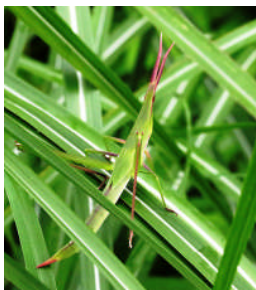
ミルンヤンマ



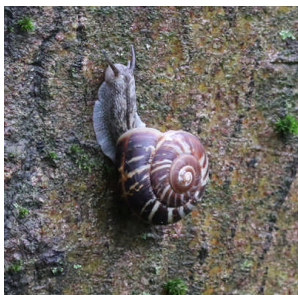
ヒメウラナミシヤノメ



ツバメシジミ



シヨウリョウウバツタモ



トラマイマイ



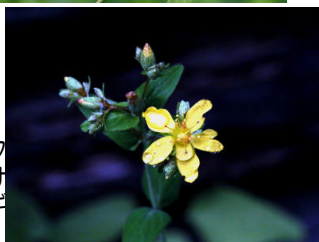
コバノカモメツル



コボタンツル



クサギ



オトギリソウ

花が咲いているのは午前中だけ



ヒメシヨウウゴゴケ



ヒチノハイゴケ



ナラ枯れ

センサーカメラがとらえた画像



ニホンジカ

上 親子 7/25
左 2歳の雄 7/19
右 蹄の手入れ 7/20



にらみ合うタヌキ 8/5



イタチ? 7/20



ノウサギ 7/29



アライグマ 7/16

活動の記録

公園利用者の 自然観察をサポートする学生ボランティア活動が始まりました



主に子どもたちを対象に自然観察や図鑑での調べ方などサポートする活動が始まりました。

学生は主に東京農業大学生物資源開発学科の人たちです。当面は毎月第1、第3日曜日の午後です。

始まったばかりでまだ不慣れですが、これからの発展が楽しみです。

生物多様性に配慮した草刈り



8月1日に、くぬぎ広場の草刈りが行われました。

全体を一様に刈るのではなく、周辺部の草丈が高くなるようにしています。虫の中には、草丈が高いところを好むものがあることに配慮しました。

ガイドウオークはコロナの蔓延期間中定員20名にしています。原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

こどもの森ガイドウオーク（自然観察）原則第3土曜

9:30～ 理棟前集合 参加無料どなたでも参加できます。定員20名
2021年の計画

4月17日 雑木林の春
5月15日 夏鳥の声
6月19日 初夏の植物
7月17日 森の昆虫を探そう
8月14日 水辺の生き物
9月18日 谷戸のシダとコケ
10月16日 秋の花とキノコ

11月20日 種子の旅
12月18日 生き物の冬越し

2022年

1月15日 冬の野鳥
2月26日 冬芽の観察
3月19日 春の兆し



水辺の生き物調査隊（申し込み制 年間メンバー固定）

4月11日 こどもの森公園と水生生物について
5月16日 両生類～カエル・イモリについて
6月20日 ホタルについて
7月19日 水生カメムシについて
8月1日 トンボについて
未定 水生コウチュウについて・七沢遠足
9月5日 外来生物について
10月3日 河川調査について
11月7日 ホトケドジョウについて
12月4日 冬の生き物の過ごし方
1月10日 落ち葉かき・カブトムシ増やし
2月6日 トンボの幼虫を絵に描こう
3月6日 ヤマアカガエルについて



新型コロナウイルス蔓延状況により中止の場合があります。

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月一回、平日の午前中に行っています。開催日はお問い合わせください。会員対象です。（入会はいつでも受付けています）